

再整備の方針

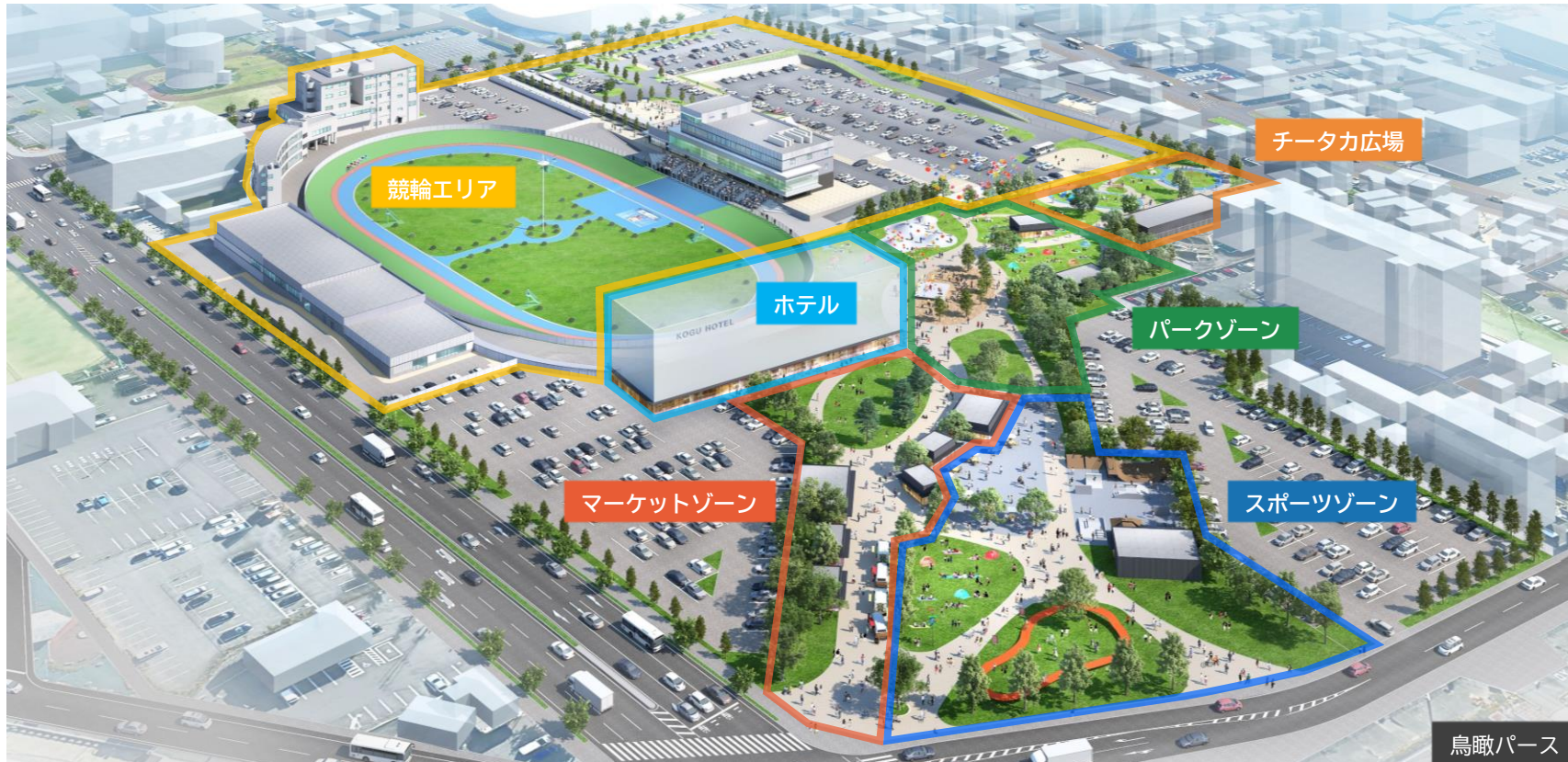
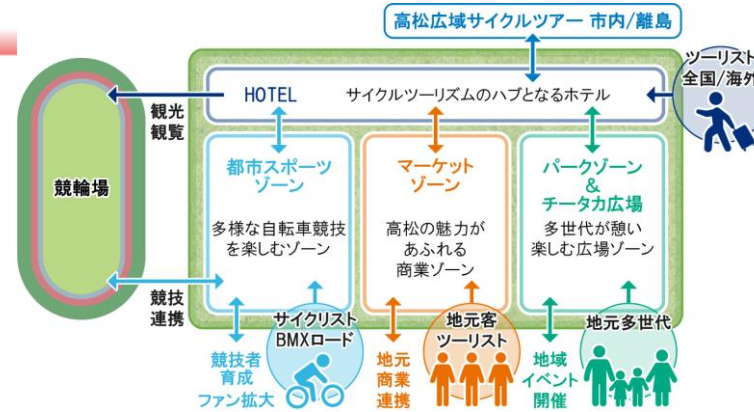
サイクルツーリズムのハブとなるホテルを中心に、そこに広がる多世代が集える広場群や、高松らしさあふれる店舗群、自転車への興味を喚起するコンテンツで、市民と観光客の賑わいと自転車ライド気分をつくり、サイクルツーリズムや自転車競技へと誘います

施設整備のポイント

サイクリストの需要に応え、非日常体験を提供するホテル

競輪と高松市の魅力との相乗効果を生む施設

環境に優しく、市民に愛される緑化空間



スポーツゾーン



BMXをはじめとする都市型スポーツ集積ゾーン  
アマチュアプロも、夢になって自分の技を磨ける各種スポーツのフィールド。未来のアスリートがここから巣立っていく。

パークゾーン



芝生が広がる憩いと遊びの公園ゾーン  
コーヒー片手に寛げるカフェや、子どものプレイグラウンド、芝生ではピクニックなど、思い思いに過ごすリラックス時間を提供。

マーケットゾーン



高松と自転車の魅力が融合する商業集積ゾーン  
競輪場が見えるホテルや、前庭での日曜マルシェ、沿道に軒を連ねるショップなど、観光客にも地域にも嬉しい賑わいの核。

チータカ広場



親子で過ごしやすい地域愛着の広場  
寄り合いで使える集会所からは遊具で遊ぶ子どもの姿も確認でき、子育て世帯も安全安心に過ごせる親しみのある地域の場。

各ゾーンのご概念

※本提案内容は現時点でのイメージであり、今後の協議により詳細を決定してまいります。

競輪場として



競輪場施設の設計概要

臨海部と住宅地との緩衝帯となる街区計画  
高松らしさを取り入れた外観計画  
誰もが利用しやすく、競輪の多様な楽しみ方を詰め込んだ施設

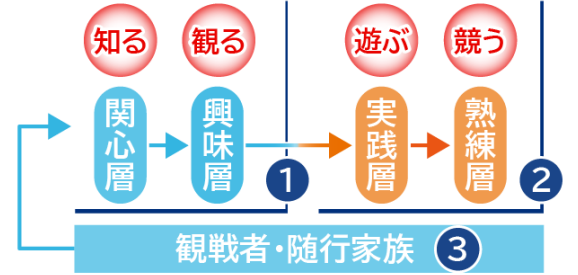
ギャンブル依存症対策

全従業員を対象とした研修の実施  
AIカメラでの判別とスタッフによるお声がけ

※依存症が疑われる方でご希望の方への対策です。

自転車・都市型スポーツの拠点として

自転車・都市型スポーツ振興の循環モデル



自転車・都市型スポーツ振興の循環モデル



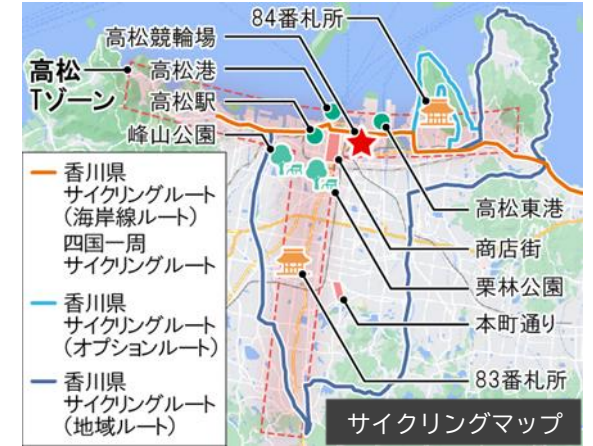
自転車・都市型スポーツを「知る」「観る」「遊ぶ」「競う」ことを総合的に体験できる場の演出

若者や子ども、ライト層に対して、「知る」「観る」機会を提供し、認知度向上と裾野拡大に寄与 (①)

愛好者や競技を希望する層に対して、「遊ぶ」「競う」機会を提供し、競技人口拡大と競技発展に寄与 (②)

他のコンテンツとハイブリッド化し、観戦者や随行家族にも安全、安心に楽しく過ごしていただく場を提供 (③)

サイクリストの拠点として



サイクリングロードの中継地、自転車の魅力発信基地としての取組みを展開

自転車をテーマとしたホテルを誘致し、サイクルツーリズムのハブ化

サイクリスト向けサービスの提供、自転車の多様な楽しみ方「健康・魅せる・コミュニケーション手段」の発信

広域からの集客と高松中心市街地や臨海部への送客を行う拠点化

地域のみなさまの居場所として



**新チータカ広場**

- 多彩な遊具の設置
- 大人が見守るスペースの設置

**スタンド棟**

- キッズスペースの設置
- 利用しやすい授乳室の設置

**パークゾーン**

- 多数の芝生広場の設置
- ふわふわ遊具の設置

場内管理棟の概要

多目的スペースを設置し、チータカ広場、パークゾーンと併せてパブリックスペースとして地域に開放する予定

子どもだけでなく、大人も使えるコミュニティスペースや見守りスペースを用意

地域のみなさまに自転車の多様な楽しみ方を発信するイベントを開催し、自転車への愛着形成を促進します



チータカ広場のコンセプト

- 自転車や高松らしさが想起され、自転車や地域への愛着が形成される場所
- 多くの家族連れが訪れ、継続的な賑わいを創出する場所
- 訪れる家族連れや子どもたちが会う場所
- 自転車を軸に学び、育つ場所

チータカ広場に設置する遊具と利用イメージ

- 自転車への興味につながるオリジナル遊具
- 自転車に「乗る」「漕ぐ」を体験するオリジナル遊具
- オリジナル遊具を使用した子ども向けイベントの開催

※本提案内容は現時点でのイメージであり、今後の協議により詳細を決定してまいります。